

○長崎県における取組・課題

地域医療構想を推進し、地域の実情を踏まえた医療体制の構築を進めるためには、

- ・ 客観的なデータによる可視化
- ・ 可視化されたデータを元にした医療機関の自主的な取組や医療機関の相互の協議の促進を図る必要がある

今後の分析テーマ(案)

- ・ 高齢救急患者の受入れ状況
- ・ 回復期病床の運用状況 など

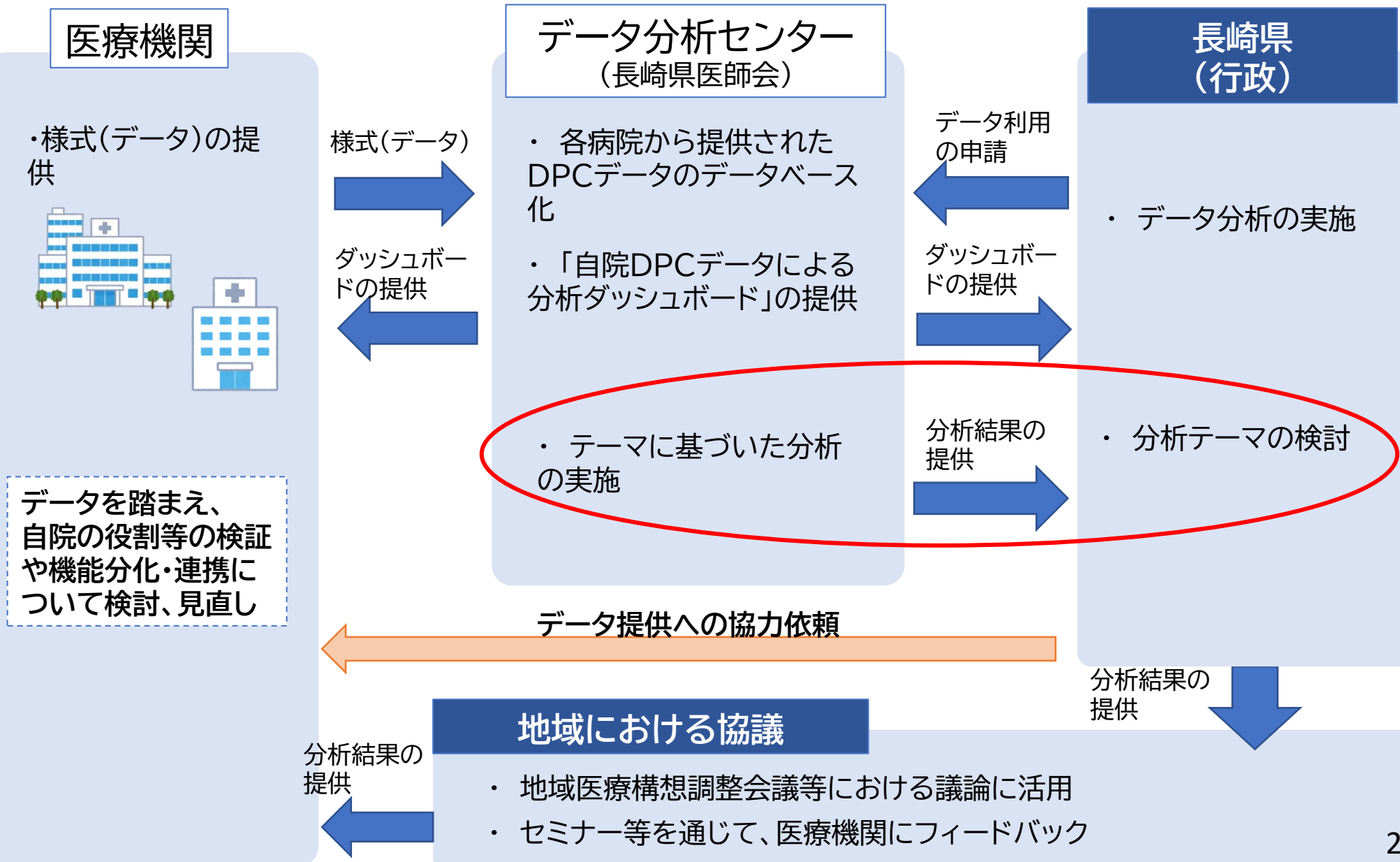
活用しているデータ

- 病床機能報告の分析結果
 - ・ 医療機能の状況(高度急性期～慢性期)
 - ・ 診療実績(レセプト状況)
- 医療提供状況の地域差(SCR)

得られる情報が限られており、
データ分析に限界

- 
- ・ 令和6年度より、長崎医療介護人材開発講座で集積しているDPCデータや分析ツール等を活用させていただく
 - ・ 分析結果については、地域医療構想調整会議や各種セミナーにて共有する

地域医療構想を推進するためのデータ分析について



地域医療構想を推進するためのデータ分析について

○長崎医療介護人材開発講座(H27～)

医療・介護にかかわる職員の能力向上を目的にした講演会・セミナーを実施

実施目標

- ・効率的かつ質の高い医療体制の構築
- ・地域にふさわしい地域包括ケアシステムの構築

主催

- ・長崎県医師会
- ・長崎県日本病院会支部
- ・全日本病院協会長崎県支部

活動実績

■講演会およびグループワーク

地域医療構想にかかわるもの 等 25回開催 (2015～2022年度)

講師 行政等 厚生労働省担当者、長崎県担当者
大学 尾形教授 河原教授
医療団体 日本医師会 全日本病院協会

■県内各医療機関担当者による勉強会

2019年 地域医療構想のデータを基に、自院の立ち位置を考える経営分析と戦略立案手法シリーズ (全10回)
→公開データおよび自院のデータを分析し、地域での自院の立ち位置を考える

2021年 地域医療構想のデータを基に長崎の現状と未来を描くシリーズⅠ (全5回)
→地域の医療機関のデータを収集・解析し、俯瞰してみることで、地域における役割分担・自院の在り方を考える

2022年 地域医療構想のデータを基に長崎の現状と未来を描くシリーズⅡ (全7回)

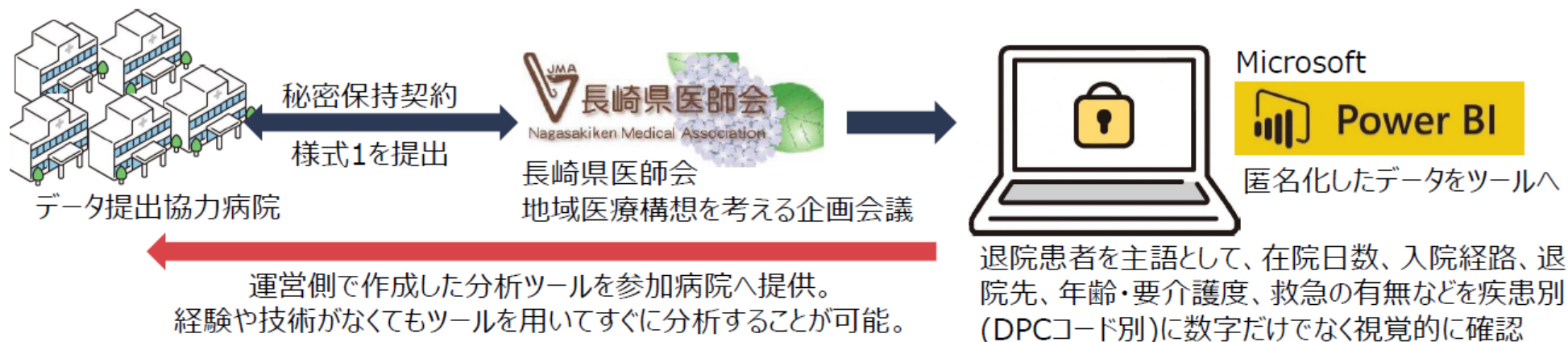
- ・取組に賛同する医療機関から、DPCデータ
 (「様式1」、「診療明細情報」)の提供を受け、
 分析を実施
- ・分析結果をもとに、地域における自院の在り
 方を考える場として勉強会を開催

本プロジェクトで使用するオンライン分析ツール

自院DPCデータによる分析ダッシュボード

Massive Tool SUuitable Nagasaki On-site Date Analysis (マツノダー)

DPC様式 1 ファイルからの
情報を活用し様々な角度から
地域の退院患者の属性を
俯瞰できるツール



地域医療構想を推進するためのデータ分析について



分析ツール画面

循環器疾患患者マッピング



● 井上病院
● 長崎北病院

循環器疾患患者の入院経路・転帰・在院日数



Copyright(C) 202

※令和5年6月6日「長崎県地域医療構想セミナー」全日本病院協会長崎県支長講演資料より

地域医療構想を推進するためのデータ分析について



データ提出協力病院

データ提出協力病院（2021年度データ提出）・・・35病院／119病院（精神科を除く）

（データ提出病床／総病床）

	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
長崎県全体	8,391／17,625 (47.6%)	1,540／1,562 (98.6%)	4,586／6,921 (66.3%)	1,423／3,124 (45.6%)	702／5,778 (12.1%)
うち長崎	2,947／7,145 (41.2%)	886／908 (97.6%)	1,163／2,621 (44.4%)	634／1,415 (44.8%)	264／2,154 (12.3%)
うち佐世保県北	2,107／4,071 (51.8%)	344／344 (100.0%)	1,664／1,303 (78.3%)	166／567 (29.3%)	194／1,343 (14.4%)
うち県央	1,755／3,549 (49.5%)	294／294 (100.0%)	1,120／1,302 (86.0%)	238／421 (56.5%)	103／1,532 (6.7%)
うち県南	692／1,567 (44.2%)	16／16 (100.0%)	529／696 (76.0%)	102／309 (33.0%)	45／546 (8.2%)
うち離島	890／1,293 (68.8%)	-	471／638 (73.8%)	283／412 (68.7%)	96／203 (47.3%)

※病床機能報告（令和3年）より；診療所を含まない

Copyright(C) 2023 SHUNKAIKAI All rights reserved.

1

※令和5年6月6日「長崎県地域医療構想セミナー」全日本病院協会長崎県支部長講演資料より

- ・約半数の医療機関から協力をいただいている
- ・地域の全体像を掴むためには、**より多くの医療機関からのデータ提供が必要**

長崎医療人材開発講座
「地域医療構想のデータを基に長崎の現状と未来を描くシリーズ」勉強会
DPC様式1データ提出協力について（依頼）

医療機関の皆様へのお願い

地域の実情を踏まえた医療体制の構築を進めるためには、より多くの医療機関の情報が必要であることから、趣旨にご賛同いただき、DPCデータ等の提出にご協力をお願いします。

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年度より開催しております、長崎医療介護人材開発講座「地域医療構想のデータを基に長崎の現状と未来を描くシリーズ」勉強会を行うにあたり、秘密保持契約書とDPC様式1データにつきまして提出のご協力をお願いしたいと存じます。

つきましては、業務多忙の折、誠に恐縮ではございますが、下記のとおりご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 提出物 : 秘密保持契約書（1部）、様式1データ（下記対象期間ご確認願います）
※昨年度に秘密保持契約をされている場合は秘密保持契約書の提出は不要です。（同封の契約書は破棄下さい。）
※データ提出協力が難しい場合でも秘密保持契約書の提出は必要です。
※秘密保持契約書は1部を貴院控えとして保管いただき1部を提出ください。
- 2 様式1の対象期間：2019年度から2021年度
※様式1については配布する「DPC様式1匿名化ツール」により匿名化したファイルをご提出ください。
（同ツールは、昨年度と同一のものではありませんので、昨年度ご提出頂いた病院におかれても、改めて春回会クリニックの久松課長にメールの上入手ください。
春回会クリニック 久松情報管理課長 hisamatsu@shunkaikai.jp）
※昨年度提出されている場合は2021年度のみで結構です。
- 3 提出方法：CD-Rに保存したものを同封レターバックにてご提出願います。
（秘密保持契約をご提出の場合は、同時にご提出頂いて結構です。）
- 4 提出期限：令和4年11月14日

※分析ツールは長崎医療介護人材開発講座事務局で準備し、皆様に提供いたします。

提出先
〒852-8532
長崎県長崎市茂里町3番27号
一般社団法人 長崎県医師会
（担当）五輪
（TEL）095-844-1111
（FAX）095-844-1110